【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成28年11月17日(2016.11.17)

【公開番号】特開2015-69554(P2015-69554A)
【公開日】平成27年4月13日(2015.4.13)
【年通号数】公開・登録公報2015-024
【出願番号】特願2013-205178(P2013-205178)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　50/10　(2012.01)
Ｇ０９Ｂ　29/00　(2006.01)
Ａ６３Ｂ　69/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ　50/10
Ｇ０９Ｂ　29/00　Ｚ
Ａ６３Ｂ　69/00　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成28年9月28日(2016.9.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記目的を達成するため、本発明の一態様の情報処理装置は、
移動経路情報を取得する取得手段と、
前記取得手段により取得した前記移動経路情報に基づいて、実情報とは異なる経路にデフォルメしたデフォルメ情報を作成する作成手段と、
前記情報の公開範囲を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された公開範囲に基づいて前記デフォルメ情報を出力制御する出力制御手段と、
を備えることを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
移動経路情報を取得する取得手段と、
前記取得手段により取得した前記移動経路情報に基づいて、実情報とは異なる経路にデフォルメしたデフォルメ情報を作成する作成手段と、
前記情報の公開範囲を設定する設定手段と、
前記設定手段により設定された公開範囲に基づいて前記デフォルメ情報を出力制御する出力制御手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記作成手段は、前記情報を相対的に変更した内容にして実情報とは異なる移動経路情報にデフォルメする、

ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記公開範囲は、前記移動経路情報の実情報を公開可能な対象者か否かの範囲を含む、
ことを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記出力制御手段は、前記設定手段により設定された公開範囲に基づいて、前記実情報に基づいて生成された公開と用の情報と、前記デフォルメ情報を出力制御する、
ことを特徴とする請求項１から３の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
当該情報処理装置は、利用者端末とインターネットを介して接続されるサーバであり、前記取得手段は、前記利用者端末から当該サーバにアップロードされた情報を取得し、前記設定手段は、前記情報を当該サーバにアップロードした利用者端末の利用者が前記公開範囲を設定する、
ことを特徴とする請求項１から４の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記移動経路情報は、位置情報を含む情報である、
ことを特徴とする請求項１から５の何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記作成手段は、取得した位置情報に基づいて作成される移動経路とは異なる位置にデフォルメした移動経路を作成する、
ことを特徴とする請求項６に記載の情報処理装置。
【請求項８】
前記作成手段は、取得した位置情報に基づいて作成される移動経路とは異なる形状にデフォルメした移動経路を作成する、
ことを特徴とする請求項６に記載の情報処理装置。
【請求項９】
移動経路情報を取得する取得ステップと、
前記取得ステップにより取得した前記移動経路情報に基づいて、実情報とは異なる経路にデフォルメしたデフォルメ情報を作成する作成ステップと、
前記情報の公開範囲を設定する設定ステップと、
前記設定ステップにより設定された公開範囲に基づいて前記デフォルメ情報を出力制御する出力制御ステップと、
を含むことを特徴とする情報処理方法。
【請求項１０】
コンピュータを、
移動経路情報を取得する取得手段、
前記取得手段により取得した前記移動経路情報に基づいて、実情報とは異なる経路にデフォルメしたデフォルメ情報を作成する作成手段、
前記情報の公開範囲を設定する設定手段、
前記設定手段により設定された公開範囲に基づいて前記デフォルメ情報を出力制御する出力制御手段、
として機能させることを特徴とするプログラム。